

北海道清水町の主な寄附対象事業

北海道清水町は、「まちに気づく まちを築く とかち清水～想いをミライに繋ぐまち～」の実現に向けて、右記の4つの重点目標を掲げてまちづくりを進めています。「清水町人口ビジョン・総合戦略」に位置づけられる事業が寄附対象です。北海道清水町のまちづくりにご賛同いただける企業の皆様からのご支援をお待ちしております。

まちの産業を確立し、
安心して働けるように
するまちづくり

まちにひとの流れ
をつくるまちづくり

若い世代の結婚・出
産・子育ての希望を
かなえるまちづくり

広域連携を推進する
とともに安心して生活
しやすいまちづくり

具体的な取り組み事例

子育て支援による取り組み

清水町ではまちぐるみで子育て世帯を支え、応援するまちづくりをしています。

妊婦健診費用の無料化、妊婦健診及び出産時の交通費助成、ママパパ学級の実施、妊産婦相談、新生児訪問、18歳までの医療費無料化、第2子以降の保育料無料化など健やかな出産及び育児ができるようライフステージに合わせた切れ目のない支援を行っています。

他にも出産祝い金の支給や子育て用品の無償貸出しなど子育て世帯の経済的負担軽減のため、事業を進めています。



農業振興による取り組み



移住交流促進による取り組み



教育推進による取り組み



清水町へ移住を希望する方の相談に応じる「移住相談ワンストップ窓口」を設置し、移住体験住宅による受け入れを行っています。

マイホーム取得奨励金交付事業など清水町に住宅を新築・購入した方に奨励金も交付しています。

農業の生産性の向上、担い手対策、地域特産品のブランド化など持続可能な農畜産業の振興を図っています。

酪農王国「とかち清水」ならではの脱炭素に向けたまちづくりとして、バイオガスプラントの導入・利活用についても推進していきます。

幼稚園・保育所・こども園、小学校、中学校の連携の推進を進めています。

また、小学校低学年では、20人程度の少人数の学級を編成し、きめ細やかな指導を行い基礎学力の定着を図っています。